

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年 2月18日

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-------|------------|
| 事業所番号 | 0172902553 | | |
| 法人名 | 有限会社 あらた | | |
| 事業所名 | グループホーム あすか | | |
| 所在地 | 北海道旭川市豊岡8条1丁目3番 (電話) 0166-33-2661 | | |
| 評価機関名 | タンジント株式会社 | | |
| 所在地 | 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内 | | |
| 訪問調査日 | 平成20年2月12日 | 評価確定日 | 平成20年2月21日 |

【情報提供票より】(平成20年1月30日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|------------------|----------------------|-------|
| 開設年月日 | 昭和(平成) 18年 3月 9日 | | |
| ユニット数 | 2 ユニット | 利用定員数計 | 18 人 |
| 職員数 | 22 人 | 常勤 18人, 非常勤 4人, 常勤換算 | 15.7人 |

(2) 建物概要

| | | |
|------|-------|--------|
| 建物構造 | 木造 造り | |
| | 2階建ての | 1~2階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | | |
|---------------------|------------------|----------------|-----------------|-------|
| 家賃(平均月額) | 27,600 円 | その他の経費(月額) | 19,200~25,200 円 | |
| 敷金 | 有() 円) (無) | | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有() 円) | 有りの場合 償却の有無 | 有 / 無 | |
| 食材料費 | 朝食 | 400 円 | 昼食 | 400 円 |
| | 夕食 | 500 円 | おやつ | 円 |
| | または1日当たり 1,300 円 | | | |

(4) 利用者の概要(1月30日現在)

| | | | | | |
|-------|---------|------|------|------|------|
| 利用者人数 | 16 名 | 男性 | 6 名 | 女性 | 10 名 |
| 要介護1 | 2 名 | 要介護2 | 4 名 | | |
| 要介護3 | 4 名 | 要介護4 | 3 名 | | |
| 要介護5 | 1 名 | 要支援2 | 2 名 | | |
| 年齢 | 平均 86 歳 | 最低 | 78 歳 | 95 歳 | |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|--|
| 協力医療機関名 | 医療法人社団 沼崎病院・医療法人 北彩都病院 東光整形外科病院・林歯科病院 |
|---------|--|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ケアサービスを展開するグループ企業の2つ目のグループホームで住宅地域の中にあり、近くには商店街や病院が在る。運営者は元々の住人でもあり、町内役員もされており地域住民や利用者・家族からの信頼も厚い。職員は理念を理解し、ケアに対する意見交換が日々行われているため、開設2年目とは思えないほど入居者が落ち着いて過ごされています。十五夜や冬至などには職員と一緒にしておやつ作りをする中、利用者から学んだり、パレンタインデーには若い職員がチョコレート作りなど行事が楽しく行われています。また、ホーム内の壁面を利用した手作りのディスプレイなど見事な工夫がなされ、温かみのあるホームとなっています。

【重点項目への取組状況】

| | |
|------|--|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) |
| | 前回の改善課題となっていた緊急時のマニュアルも作成されており、消防署から講習を受け年2回全職員の参加と入居者の参加のもと避難訓練をするなど直ちに改善されていました。 |
| 重点項目 | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) |
| | 運営者、管理者、職員は自己評価及び外部評価の意義をよく理解されており、それらの結果を介護ミーティングや朝礼時などで見直しの機会と捉え、サービスの質の向上につながっています。 |
| 重点項目 | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) |
| | 今までに3回開催されています。メンバーは家族・地域住民3名・職員などで構成されており、前回の議題は災害対策・事業所のセーフティマネージメント・救命救急訓練などでしたが、次回以降のテーマとしてグループホームのあり方や認知症についての勉強会、更にはミニ介護教室などを考えられています。 |
| 重点項目 | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) |
| | 各担当者が個別に入居者の健康状態や暮らしぶり等を丁寧に記載し、毎月家族に送付されている。また家族の訪問時には気軽に話せる雰囲気づくりと、ご意見箱も利用しやすい位置に設置され、いつでも利用できるように工夫がなされていました。 |
| 重点項目 | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) |
| | 運営者は同じ町内に住んでおり、開設前から町内会の役員を担っているなど地域の発展にも貢献されている。町内会の行事にも積極的に参加しており、また町内の人達からひな人形やウエスなどの寄贈を受けるなど、地域の人々との交流が持たれています。 |

2. 評価結果（詳細）

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| . 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 企業理念をもとに、入居者が「主体的な決定を行え、尊重する」「能力を最大限発揮できるよう」を基本にその意味を理解し、その人らしく暮らし続けることを確認しあい業務に臨んでいます。 | | |
| 2 | 2 | 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 管理者・職員は毎朝、企業理念の唱和を行うなどで運営方針の重要性を理解し、それらのことを介護ミーティングを通し、日々実践に向けて取り組んでいます。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 5 | 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 運営者は元々の住人でもあり、町内の世話役をされるなど地域住民との信頼も厚く、町内の人達からウエスや雛人形を寄付してもらったり、回覧板で地域の方に行事の参加を呼びかけるなど、地元の人々との積極的な交流に努めています。 | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 運営者、職員は自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し前回の改善点である消防署による避難訓練においても直ちに全職員、入居者参加のもと実施されるなど具体的な改善に取り組まれています。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------|------|---|--|---------------------|---|
| 5 | 8 | 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 昨年は3回の運営推進会議が開催されています。家族代表・職員・地域代表(3名)など参加のもと、都度多くの提案が出されそこの意見がサービス向上にも活かされています。 | | |
| 6 | 9 | 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる | 事業所として市との連携や関わりの必要性を理解し、管理者は市担当者へ都度相談に行くなどしています。また緊急時の対応でも消防署から講師を派遣してもらうなど市との連携によりサービスの質の向上に取り組んでいます。 | | |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | 面会時に管理者・職員より日々の様子や健康状態についての報告と、月に1度の「あすか便り」では写真入で入居者の暮らしぶりを掲載し発行しています。また特変時の連絡も迅速に行われています。 | | 今後は写真の数を増やしたり、金銭管理についても毎月の便りで報告が期待されます。 |
| 8 | 15 | 運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 家族の面会時には気軽に話せる雰囲気づくりに取り組み、意見や苦情・相談ができる環境整備にも心がけ、それらを運営に反映させている。 | | 幹部職員は、まだ家族からの意見が少ないのでもっと意見を出してもらえるよう工夫・検討しているところです。 |
| 9 | 18 | 職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 管理者は職員の異動などで入居者に影響を与えないよう、退職が決まった職員にも次の職員が馴染むまで1ヵ月間は引継ぎをしてもらうなど入居者へのダメージを極力防ぐ配慮をしている。 | | |


| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|--|---|---------------------|--|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | 職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 介護福祉士の資格取得のための勉強会や年一回以上、各職員は外部の研修にも参加する機会があり、職員を育てる取り組みも積極的に行われています。 | | |
| 11 | 20 | 同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 職員が特別養護老人ホームや他のグループホームを見学したり、また他のグループホームの職員がくるなど相互訪問等の活動を通じてそれらをサービスの質の向上にも活かされています。 | | |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 12 | 26 | 馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | 本人が安心して納得した上でサービスを利用できるように、入居前には本人・家族に見学してもらい、不安を解消する取り組みやホームの雰囲気に馴染めるような工夫が全職員によって行われています。 | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | 本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | 日々の生活にて入居者と職員が向き合うことを大切にする中、喜怒哀楽を共感し本人の気持ちになった支え合う関係が築かれています。 | | できるだけ、職員も共に入居者と同じテーブルで食事を一緒に食べられることを期待します。 |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|------|---|--|---------------------|-----------------------------------|
| . その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | 一人ひとりの思いや希望を丁寧に聞き取り、趣味などの楽しみごとを職員間で共有し、入居者主体の対応に努めています。 | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | 介護計画はセンター方式をもとに作成されており、本人・家族の思いや意見を聞き、入居者が自分らしく暮らせるよう職員で話し合い作成に活かしています。 | | |
| 16 | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | 定期的に評価・見直しも行われ、日常の変化には連絡帳の回覧により全職員が迅速な対応ができる計画づくりがなされています。 | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | |
| 17 | 39 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | 本人や家族の状況に応じて通院や自宅への支援が行われています。また運営者が町内会の役職に就かれ、地域の方々との話し合いの中で地域の活性化や振興のためにも努力されています。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|--|--|---------------------|--|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。 | 医療機関への定期受診も行われており、入居者・家族の要望に応じて状況変化などの時も適切な医療が受けられるよう支援され、家族への報告もされています。 | | |
| 19 | 47 | 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 事業所が対応しうる最大の支援方法をふまえて、食事は最後まで口から摂取を心掛けるなど方針を家族、医療機関、職員間で共有されています。 | | まだ同意書は作成していないので、今後は検討していく予定でありました。 |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1)一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | 一人ひとりの尊厳に配慮した言葉かけをされています。もし気になる事など有った場合はミーティングで取り上げ、迅速な対応がされています。 | | 場所によっては居室内がホールから見渡されるので、プライバシーの点からも「のれん」などの工夫が望まれます。 |
| 21 | 52 | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | その人の生活歴や気持ちを大切にしており、油絵を描いたり、植物の手入れなど入居者の希望に沿った支援に努めています。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|---|---------------------|-----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 職員と入居者が食事作りや準備を一緒にされており、とても楽しい雰囲気を感じ取れました。また食器ふきなど日課とされるなど一人ひとりの力量も把握されています。 | | |
| 23 | 57 | 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 入浴日は週2回と決まっておりますが、入居者の希望に応じて毎日でも入浴できるよう柔軟に対応されています。 | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 土・日のいずれかにはレンタルビデオ店へ好みの作品を借りに行ったり、鉢植えなどのお世話、カラオケ、花札、さらには外食や大型スーパーへの買い物などの数多くリフレッシュの機会がつけられていました。 | | |
| 25 | 61 | 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 日常的な散歩や入居者の希望に応じて一緒に買い物に出かけたり、行きたい場所への外出支援などが行われています。 | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | 玄関は鍵をかけないケアに取り組まれています。入居者が外出する時はさりげなくついて行き、安全面に配慮されています。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------------------|------|---|--|---------------------|---|
| 27 | 71 | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | <p>年2回の避難訓練も実施され、町内会の会議でも地域での協力依頼がなされるなど災害対策に取り組まれています。</p> | | <p>今後は近隣の住民も参加した火災避難訓練を実施して日頃より協力が得られる働きかけを行う計画がされています。</p> |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> | <p>食事・水分量においては確認の記録がされており、とりわけ水分の摂取については個別の対応がなされおり、全体的に和やかな食事風景でした。</p> | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1)居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>ホールなどの共有空間には行事の写真や入居者と職員で共同制作した作品を、抜群なディスプレイで遺憾なく発揮され季節感を醸し出されています。更には観葉樹などが数多く育てられ、入居者の生きがいにもつながっています。</p> | | |
| 30 | 83 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>入所の際はなるべく使い慣れた家具や電話などを持ち込んでいただき、また居室に居ても調理などの生活音が感じられ、安心して過ごせる空間作りとなっています。</p> | | |

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。